

IoT健康管理システムトライアル実施について

IoTデバイスを用いた職員の健康管理トライアルを実施します

コロナ禍において、リモートワークなどワークスタイルの多様化が急激に進むなか、心身のケアは一層の課題となっています。

この状況を受け、笠間市とNTT東日本は、NTT東日本が開発中の「IoT健康管理システム」を活用し、職員のバイタルデータや役所内の環境データを一元的に可視化することで、職員の心身の変調の早期発見や職場環境の改善への効果を検証し、市内事業所等への波及効果の可能性を検討するため、トライアルを実施します。



【IoTデバイスを用いた健康チェック】



【サーモカメラによる体温測定】

【概要】

職員が身に着けたウェアラブルデバイスや顔認証機能付きサーモカメラ、環境センサーからさまざまなデータを自動で収集し、NTT東日本が開発中のIoT健康管理システムで一元的に表示します。職員は自らの健康データを定期的にチェックし、自身が感じている心身の状態とデータによる客観的な健康状態の比較をすることで、セルフチェックに役立てることができます。また管理者は、配下の職員の客観的なデータをチェックすることで、心身の変調を早期に察知し、状況に応じて相談や支援の対応を行うなど、対策を講じることができます。

【実施期間】2021年12月16日(木)～2022年3月31日(木)

【対象職員】笠間市役所 企画政策課、企業誘致・移住推進課、保険年金課の職員 約30名



この件に関するお問い合わせ

笠間市役所 企画政策課 担当:飯塚

電話番号:0296-77-1101(内線557) ファックス番号:0296-77-1324 e-mail:kikaku@city.kasama.lg.jp